

短歌

末武 有二 選

公園の池うちに根付く古代ハスふくよかに咲く薄紅いくつ

それぞれの気持ち封じて黙々と冷麦する昼餉静けき

心ある人の手になるハス池よ今大輪の大賀ハス咲く

散歩道擦れ違ふ犬日陰入り世間話で暑さを凌ぐ

亡き父の思い出だけをしみじみと写真眺む今日は父の日

短冊に楽しく生きるとつるしたるニコニコ笑顔皆で見上げる

午前5時畑の緑は目に染みる楽しきことの今日もありそな

葉に残る玉露集め墨をする天の川の字いまだ忘れぬ

日めくりの暦の厚さ半分は今日の命を感謝で過ごす

短歌投稿常連の作者松原まゆみさんの残された秀句2首を初盆に謹んで披露します。

「僕がまだ子どもの頃の話」だと真面目な顔して3歳が言う

誕生日の朝の衝撃首里城が燃え尽くされてゆくあの首里城が

投稿は投稿者の住所、電話番号を必ず記入し、役場広報係まで。締切は毎月15日(必着)。

俳句

河野 全平 選

鎮魂の球磨川今年も避難指示星祭りコロナ退散願ひけり

コロナ憎し孫と会えない夏休み梅雨明けを告げるラジオやせみ時雨

1年生じゃんけんぽんと笑い合いユリ生けて父の日しのぶ仏間かな

求婚の声とは知らずウシガエルウイルスは不気味黒雲七変化

一句鑑賞
搜索へり行きつ戻りつ梅雨の空

川柳

布田川左門 選

『お題』 自由詠

ただいまの声高らかに孫帰るAIが面接採用試験官

浮かれていいのかトウキョウ五輪どの

※参考例 広報ましき「わがまち散歩」いいですね

『お題』 長寿

今は昔うば捨て山の映画かな

120までの日記の予定表

長寿はいいが医療費どうする四苦八苦

次回のお題 「振り込め詐欺」

7月号の俳句で投稿者のお名前に誤りがありました。おわびして訂正します。 正 山崎深士 誤 山崎梁士



益城の文化財
町文化財保護委員会

熊本地震の復旧復興に伴う
文化財等の企画展
in ミナテラス

益城町は、平成28年熊本地震で観測史上初となる震度7の揺れに2度見舞われ、私たちの生活やなりわいは多大な被害を受けました。そればかりでなく、先人から受け継がれ地域で大切にされてきた社寺建築や仏像など、数多くの「益城の遺産」が被災しました。

地震から約5年が経過し、こうした文化財の復旧は着実に進められてきました。

また、このほかにも復旧・復興に伴う埋蔵文化財の発掘調査が実施され、新たな知見や資料が得られています。

さて、町教育委員会では、令和元年度から町交流情報センターミナテラスで期間を限定し、展示会を開催していますが、皆さんご存知ですか？ 展示会では、発掘調査で得られた出土品や被災文化財